

	〇	△	×	無回答	-	コメント
環境整備・体制整備						
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	100%					できるだけ広い空間を確保できるよう、余計な備品を置かないなどの工夫を実施しています
2 職員の配置数は適切であるか	100%					基準の人員以上の配置をしています
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		60%	40%			事業所が2階部分にある為、階段利用となっています。安全への配慮は可能な限り行っています
業務内容						
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10%	80%	10%			スタッフ全員で取り組む習慣や意識は持っているが、十分に成果が出せていない状況。目標設定の仕方などに見直しの必要性があるかと思えます
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	80%		20%			利用される皆様のご意見は、事業所の成長にはとても重要なものだと考えています。常に皆様のご意見に耳を傾けていきます
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%					ホームページにて公表しています
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%		30%	20%		相談支援事業所などから当事業所へ上がっている意見などを伺ったりしながら、改善が必要な事柄に関しては迅速に対応するようにしています
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	50%	30%		20%		随時研修を実施して、職員のスキルアップの機会を設けています
適切な支援の提供						
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	30%		20%		計画作成には複数の職員が関わり、多面的な視点を持って作成しています
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10%	40%	40%	10%		発達検査の結果なども活用しながら支援を行っています
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	60%	40%				スタッフ全体の会議などでプログラムの立案や意見交換をおこなっています
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%					スタッフ全体で意見やアイデアを出し合っ、バリエーション豊かなプログラムを立案しています
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%				利用する児童の人数や特性、課題に応じた支援を設定し、実施しています
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%			20%		土曜日、長期休暇中などは個別活動を主に取り入れて計画しています
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%					毎日サービス提供前に支援内容や役割分担、その日の注意事項などを全員で確認するようにしています
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	80%	20%				その日のすべての利用児に関しての支援の振り返りや伝達、療育内容の確認などを行っています
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%					支援後、毎回個人の様子を記録し、支援の検証・改善に取り組んでいます
18 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	10%		10%		相談支援事業所や関係機関と連携を取りながら実施しています

	○	△	×	無回答	-	コメント
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	30%	50%		20%		実施していても不十分な点があります。新たに 入職された職員にも周知する体制を作ります
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	55%	15%	15%	15%		細かな情報提供ができるよう、適任者を定め、 会議に参加するようにしています
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の 交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎 時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っている か	40%	15%	15%	15%	15%	必要に応じて連携を取っています
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か		15%	15%	15%	55%	現在対象児童はいませんが、居る場合は体制 を整えます
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報 共有と相互理解に努めているか		15%	35%	35%	15%	連携は不十分の状況です。必要性に応じて連 携は積極的に取る姿勢でいます
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供するなどしている か		15%	15%	15%	55%	現在対象者がいないため、実施歴はありません
25 児童発達支援センターや発達障害支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	15%	40%	15%	15%	15%	現在特定の者が連携窓口になり、そこから情報 を事業所内で共有するような体制を設けていま す
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか			50%	20%	30%	当事業所のサービス提供においては、外部との 活動を設定していません。
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか	15%	15%	15%	40%	15%	地域の中で役割を果たしていくため、関連する 会議などには参加して情報収集、連携をしてい ます
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	80%	20%				利用された日には必ず保護者の方とスタッフが 直接お子様のことに関しての情報共有を行う機 会を設けています。お子様の課題や状況、ご家 庭での情報など、しっかり共有するようにしてい ます
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレントトレーニング等の支援を行 っているか	10%	80%		10%		困り感を持たれている親御さんには、個別に助 言・指導を行ったり、保護者会と同時開催で保 護者の勉強会を企画・実施しています
保護者への説明責任等						
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	80%			20%		丁寧、細やかな説明を心がけていますが、それ でも不明点があれば、不明点がなくなるまでご 説明します
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	80%	20%				ご相談内容に応じて、助言したり一緒に解決 策を考えたりなど保護者の方の支援も行ってい ます
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援し ているか	50%	30%		20%		2019年度より、保護者会を年に1回開催してい ます
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応してい るか	100%					苦情や相談窓口を設け、ご意見がある場合に は早急に対応できる体制を設定しています。頂 いたご意見などは周知していきます
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	80%	10%		10%		サンクスはホームページにて事業所の活動紹介 を発信しています
35 個人情報に十分注意しているか	100%					細心の注意を払っています

	○	△	×	無回答	-	コメント
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%			20%		可能な限り実現できるよう努めています
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			50%	20%	30%	行事を企画したことがありません
非常時等の対応						
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	80%	20%				各マニュアル策定はし、スタッフには周知していません。緊急時対応に関しては各ご家庭に資料を配布しています
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%					避難訓練は定期的実施しています
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	100%					スタッフは虐待防止研修は毎年受講し、また、事業所内においても意識を高めるよう声をかけています
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明理解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%				身体拘束の可能性が予測される児童に関しては、予め保護者に説明の上、所定の報告書も作成し、支援計画と重ねて提示するようにしています
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				20%	80%	当事業所は食事の設定がありません
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%					共有しています